

9:00~9:40 **基調講演** ▶P.285

座長：坂井 友実 (東京有明医療大学保健医療学部鍼灸学科)

KL 患者中心の医療 (PBM) とは—その基盤をなす理念は—
矢野 忠 (明治国際医療大学鍼灸学部)

9:40~10:20 **大会長講演** ▶P.284

座長：阿岸 鉄三 (東京女子医科大学)

PL お任せ医療は日本を減ぼす?! (キーワードはQOD!)
川嶋 朗 (東京有明医療大学保健医療学部鍼灸学科)

10:25~11:10 **特別講演 I** ▶P.287

座長：水上 治 (健康増進クリニック)

SL1 RADON SPA TREATMENT
Maršík Jindřich (Spa Jáchymov, a.s., Czech Republic)

11:10~11:55 **教育講演** ▶P.292

座長：山家 智之 (東北大学加齢医学研究所病態計測制御研究部門)

EL AIの社会進出を加速させるための課題
栗原 聡 (電気通信大学人工知能先端研究センター)

12:00~12:50 **ランチョンセミナー 1**

共催：小林製薬株式会社

座長：川嶋 朗 (東京有明医療大学保健医療学部鍼灸学科教授)

LS1 免疫力：がんをコントロールする内なる力
原田 守 (島根大学医学部免疫学教授)

13:10~13:55 **特別講演 II** ▶P.288

座長：久保 千春 (九州大学)

SL2 呼吸による心身の健康法
本間 生夫 (東京有明医療大学)

14:00~15:50 **シンポジウム 1：統合医療女性の会企画** ▶P.302

「女性医療の現状；性暴力・性的虐待について」

座長：渥美 英子 (日本統合医療学会)
大門 美智子 (大門医院)

SY1-1 女性医療の現状と問題
対馬 ルリ子 (医療法人社団ウイミンズ・ウェルネス対馬ルリ子女性ライフクリニック銀座)

SY1-2 女性特有の疾患の背景にある性暴力・性虐待
吉野 一枝 (よしの女性診療所)

「あなたが患者ならどの医療を選ぶ—その特徴と科学的根拠—(1)がん—

座長:赤木 純児(玉名地域保健医療センター)
関 隆志(東北大学サイクロトロンラジオアイソトープセンターサイクロトロン核医学研究部)

SY2-1 漢方を中心とする統合医療によるがん患者のサポート

星野 恵津夫(空海記念統合医療クリニック)

SY2-2 がん患者に対する鍼灸治療

福田 文彦(明治国際医療大学はり・きゅう学講座/大阪大学大学院医学系研究科統合医療学講座)

SY2-3 最新放射線治療によるがん治療

福原 昇(相模原協同病院放射線治療科)

SY2-4 がん最新医療

水上 治(健康増進クリニック)

第1日目 11月25日(土) 第2会場(大講義室)

12:00~12:50 ランチョンセミナー2

共催:日本オルゴール療法研究所

座長:渥美 和彦(統合医療学会名誉理事長/一般財団法人国際ひびき生命科学学会 代表理事)

LS2 ひびきと生命

佐伯 吉捷((一財)国際ひびき生命科学センター代表理事/日本オルゴール療法研究所 所長)

第1日目 11月25日(土) 第3会場(中講義室)

12:00~12:50 ランチョンセミナー3

共催:花王株式会社

座長:高木 嘉子(ヨシコクリニック院長)

LS3 冷え症女性の生活調査における心理、生理学的解析と対策

矢田 幸博(筑波大学大学院教授/花王株式会社開発研究第2セクター主席研究員)

「あなたが患者ならどの医療を選ぶ—その特徴と科学的根拠—(2)健康の保持増進」

座長:木村 慧心(日本ヨーガ療法学会)
矢野 忠(明治国際医療大学鍼灸学部)

SY3-1 温泉医療

前田 眞治(国際医療福祉大学大学院リハビリテーション学分野)

SY3-2 あん摩マッサージ指圧療法の歴史、現状、課題

—医中誌掲載論文のエビデンスレポートを中心に—
藤井 亮輔(筑波技術大学)

SY3-3 ヨガを医療としてどう使うか?—科学的根拠と今後の可能性—

新倉 直樹(東海大学医学部乳腺・内分泌外科)

SY3-4 食事療法としてのマクロビオティック食の有効性の検討

助川 ひろこ(日本CI協会 リマ・クッキングスクール)

「自然治癒力を整える看護の力—気持ちよいケアからのアプローチ」

座長:川嶋 みどり(日本赤十字看護大学)
相原 由花(ホリスティックケアプロフェッショナルスクール)

SY4-1 「気持ちよさ」の研究を通して見えてきた看護の力

縄 秀志(聖路加国際大学大学院)

SY4-2 看護がもたらす安楽について

小山 敦代(聖泉大学看護学部)

SY4-3 気持ちよさは心のケアに—被災地でのタッピングタッチ—

八木 美智子(日本で・あて推進協会)

SY4-4 気持ちよい実践につなぐ看護教育のあり方

緒方 昭子(森ノ宮医療大学保健医療学部看護学科)

第1日目 11月25日(土) 第5会場(403)

10:30~11:30 一般演題(口演)「BDORT/TFT」 ▶P.332

座長:福岡 博史(医療法人社団明徳会福岡歯科)
藤原 良太(サンパーク中之島クリニック)

O-1 BDORTを使用した歯科金属アレルギーの治療症例

萬葉 陽巳(萬葉歯科医院)

O-2 振動音響療法を利用し、Bi-Digital O-ring Test を使用して

頭痛、肩こり、腰痛が軽減した症例
七沢 久子(七沢歯科医院/山梨県歯科衛生専門学校)

O-3 バイ・デジタルオーリングテストにおける熟練者と初心者の指感受性の比較

藤原 良太(サンパーク中之島クリニック)

O-4 鬱病と督脈流注の変化

田中 俊男(東洋鍼灸院/日本Bi-Digital O-Ring Test医学会)

O-5 TFTを用いた遷延するうつ状態の治療—改善事例—

種倉 直道(一般社団法人日本TFT協会/ぶどうの木クリニック)

O-6 災害支援におけるTFT(思考場療法)の導入モデル

森川 綾女(一般社団法人日本TFT協会)

第1日目 11月25日(土) 第6会場(404)

10:30~11:30 一般演題(口演)「伝統医療」 ▶P.335

座長:小池 弘人(小池統合医療クリニック)
佐久間 郁行(大網白里市立国保大網病院)

O-7 Bowel Nosodes ホメオパシーを用いたDysbiosis症例への効果の検討

内山 葉子(葉子クリニック)

O-8 What is the current status of Judothrapy in major bibliographic databases? :

Lack of MeSH and clinical trial articles in PubMed
Yuka NINOMIYA (Graduate School of Health Sciences, Tokyo Ariake University of Medical and Health Sciences)

- O-9** 健康大学生におけるハンドマッサージが自律神経活動及び気分にもたらす効果：
実施者-受け手の社会的相互作用促進の可能性
佐藤 都也子 (四條囃学園大学 看護学部 基礎看護学領域)

13:10~14:10 一般演題 (口演) 「社会医学その他」 ▶P.337

座長：吉田 紀子 (恩賜財団済生会鹿児島支部 兼 鹿児島地域福祉センター)
佐藤 美弥子 (日本ヨーガ療法学会)

- O-10** 電磁波 (低周波) の実測とアースングによる低減対策を行った一例
石橋 明博 (石橋統合医療クリニック/石橋メディカルイメージング有限公司/一般社団法人統合医療カンファレンス協会)
- O-12** ジングルカンファレンスを長岡で実施してのアンケート調査
中村 あづさ (中村整骨院/一般社団法人統合医療カンファレンス協会)
- O-13** ジングルカンファレンスとフューチャーセッションの比較と考察
山本 広高 (一般社団法人統合医療カンファレンス協会)
- O-14** 「気づき」で学ぶ、「実践」で安定した判断 QOL アップ
柴崎 久美子 (WORKOUT STUDIO)

14:10~15:10 一般演題 (口演) 「放射線ホルミシス」 ▶P.339

座長：高良 毅 (タカラクリニック)
福田 克彦 (福田内科クリニック)

- O-15** 天然存在核種放出ラドンの臨床でのがん治療の試み
—その1. ホルミシスルーム療法によるがん治療—
川嶋 朗 (東京有明医療大学保健医療学部鍼灸学科/(株) リードアンドカンパニー/東京理科大学薬学部放射線生命科学)
- O-16** 天然存在核種放出ラドンの臨床でのがん治療の試み
—その2. α -Respiro-Rn を用いたがん治療—
小島 周二 (東京理科大学薬学部放射線生命科学/(株) リードアンドカンパニー/東京有明医療大学)
- O-17** 天然存在核種放出ラドンの臨床でのがん治療の試み
—その3. ホルミシスルーム療法によるがん治療—
水上 治 (健康増進クリニック)
- O-18** タカラクリニックにおけるサポータティブ治療としての放射線ホルミシス療法—その4—
高良 毅 (医療法人社団盛心会タカラクリニック)
- O-19** タカラクリニックにおけるサポータティブ治療としての放射線ホルミシス療法—その5—
高良 毅 (医療法人社団盛心会タカラクリニック)

15:10~16:10 一般演題 (口演) 「カイロプラクティック」 ▶P.341

座長：中島 昶保 (中島カイロプラクティックセンター)
後藤 雅博 (後藤カイロプラクティックオフィス)

- O-20** 頸椎マニピュレーションの力学的負荷 (第1報：動的荷重測定機の開発)
松村 孝太 (HOT Chiro田町)
- O-21** 頸椎マニピュレーションの力学的負荷 (第2報：動的荷重測定機を用いた計測の試み)
松村 孝太 (HOT Chiro田町)

- O-22** カイロプラクティックの卒前臨床実習教育の紹介：
統合医療における相互理解の一助のために
三輪 健彦 (東京カレッジ・オブ・カイロプラクティック)

- O-23** 慢性腰痛に対するカイロプラクティックの効果：
TCC 外来センターでの臨床実習における前向き研究
見尾 瞳子 (東京カレッジオブカイロプラクティック)

- O-24** 脊柱のねじれを正した時の自律神経活動量の変動
副題：脊椎原性疾患の発症機序を考えて (第五報)
吉野 和廣 (桜カイロプラクティック)

16:10~17:10 一般演題 (口演) 「鍼灸」 ▶P.344

座長：古賀 義久 (東京有明医療大学)
小俣 浩 (埼玉医科大学)

- O-25** Where are acupuncture trials conducted and registered in the world? :
Numerics and patterns from WHO-ICTRP
Eriko KOBAYASHI (Graduate School of Health Sciences, Tokyo Ariake University of Medical and Health Sciences)
- O-26** 産褥早期の産婦の愁訴と鍼灸治療
辻内 敬子 (せりえ鍼灸室)
- O-27** 鍼灸・手技療法 (トリガーポイント、オイルマッサージ) による逆子改善の複合的アプローチの検討
佐治 良一 (株式会社トリート きたの鍼灸院・整骨院/IMCI統合医療カンファレンス協会)
- O-28** 維持透析患者の愁訴改善に対する鍼灸治療の有用性について～アンケート調査から～
木村 葉子 ((医) メディカルプラザ市川駅/東京有明医療大学)
- O-29** 抗がん剤による薬物誘発性多発ニューロパチー (DIPN) には背部愈穴群の電気温鍼と連続刺による鍼治療が著効する
関 龍圓 (空海記念統合医療クリニック)

第1日目 11月25日(土) 第8会場 (ポスター会場) (411)

13:30~14:30 一般演題 (ポスター) 「カイロプラクティックその他」 ▶P.356

座長：竹谷内 克彰 (よしかわクリニック整形外科)

- P-1** 主訴改善に伴う副訴の状況調査 (Part I 腰痛編)
吉野 俊司 (一般社団法人全日本カイロプラクティック学会/カイロプラクティックセンター広島)
- P-2** 脊柱管狭窄症の疼痛改善に患部以外へのカイロプラクティックが有効だった一症例
山崎 善秀 ((社) 全日本カイロプラクティック学会 (ANCA))
- P-3** 統一されていないカイロプラクティック
森田 全紀 (一般社団法人全日本カイロプラクティック学会/カイロプラクティックオフィス尾道中央)
- P-4** スピリチュアルケアと伝統医療に関する国際的な認識の解析
—テキストマイニング法を用いて
田中 英明 (一般財団法人MOA健康科学センター)
- P-5** チーム医療の場としてのジングルカンファレンスの有用性の検証
松井 弘樹 (群馬大学大学院保健学研究科 生体情報検査科学講座)

14:30~15:18

一般演題 (ポスター) 「食事療法」

▶P.358

座長: 一石 英一郎 (国際医療福祉大学病院 内科/予防医学センター)

- P-6** アーユルヴェーダの食養生に関するエビデンスの整理
時信 亜希子 (岡山大学 環境生命科学研究所 人間生態学講座)
- P-7** MTHFR 遺伝子多型を持つ症例におけるクロレラの葉酸への影響
内山 葉子 (葉子クリニック/ゆいクリニック/株式会社サンクロレラ研究開発グループ)
- P-8** 糖質制限と断食による痩身治療の一例
新垣 弘美 (医) 新美会 新垣形成外科)
- P-9** 豆乳の乳酸菌混合発酵産物の腫瘍増殖抑制作用
伊藤 幸恵 (株式会社エイエルエイ 中央研究所/大妻女子大学人間生活文化研究所)

15:30~16:30

一般演題 (ポスター) 「アロマセラピーその他」

▶P.360

座長: 福沢 嘉孝 (愛知医科大学病院先制・統合医療包括センター (AMPIMEC))

- P-10** 温熱療法を用いた独自のリンパマッサージにより肥満改善が著効した1症例
木村 沙織 (合同会社Alma Japan Crown Jewel Tokyo/一般社団法人統合医療カンファレンス協会)
- P-11** 精油の使用に関するアンケート調査
橋本 京子 (ホリスティックプロフェッショナルスクール)
- P-12** ベルビュー・サナトリウムと森田療法の治療構造について
大賀 健太郎 (東雲メンタルヘルス研究室/日本大学医学部精神医学系精神医学分野/医療法人 山口病院 (川越))
- P-13** アトピーカウンセリングが医師と連携することの必要性
川浪 さくら (アトピーカウンセリング/JIMC日本統合医療センター/統合医療カンファレンス協会)
- P-14** 多職種連携による妊活プログラム「パーチェプログラム」の実施報告
三村 博子 (JIMC日本統合医療センター/自然療法サロンテノヒラ)

第2日目 11月26日(日) 第1会場 (花田ホール)

9:00~9:50

合同企画I: 特別対談 (名誉理事長特別講演)

▶P.293

「患者中心の医療とは?」

座長: 仁田 新一 (日本統合医療学会理事長)
川嶋 みどり (日本赤十字看護大学名誉教授)

渥美 和彦 (日本統合医療学会名誉理事長)
帯津 良一 (日本ホリスティック医学協会名誉会長)

10:00~12:00

合同企画II: 合同シンポジウム

▶P.294

「平成医療維新~統合医療&ホリスティック医学のDr. 集合!」

座長: 川嶋 朗 (東京有明医療大学)
降矢 英成 (赤坂溜池クリニック)

- US2-1** 響きあう医療
西谷 雅史 (響きの杜クリニック)
- US2-2** 今、なぜ、統合医療が必要なのか
朴澤 孝治 (朴澤耳鼻咽喉科/統合メディカルケアセンターTree of Life)
- US2-3** 医療はアートである
原田 美佳子 (帯津三敬病院)
- US2-4** 患者の同行者としての医師・医療チーム
山本 百合子 (医療法人社団山本記念会すみれが丘ひだまりクリニック)
- US2-5** コミュニティ・ベースによる田舎型統合医療・ホリスティック医学のこころみ
山本 竜隆 (朝霧高原診療所)
- US2-6** 新しい時代の医療者の役割と病気観とは
船戸 崇史 (船戸クリニック)
- US2-7** 当院の統合医療的がん治療経験
堀田 由浩 (希望クリニック)
- US2-8** ホリスティック緩和ケアの実際
黒丸 尊治 (彦根市立病院緩和ケア科)

12:00~12:50

ランチオンセミナー4

共催: 株式会社ビーアンドエス・コーポレーション

座長: 川嶋 朗 (東京有明医療大学教授)

- LS4** ~認知症の予防・改善に希望!~プラズマローゲンの基礎と臨床
藤野 武彦 (九州大学 名誉教授)

13:45~16:00

シンポジウム5: 患者シンポジウム

▶P.321

「統合医療に携わる医療者に望むこと」

司会進行: おのころ 心平 (自然治癒力学校)
医療従事者: 仁田 新一 (日本統合医療学会理事長)
川嶋 みどり (日本赤十字看護大学)
緒方 昭子 (森ノ宮医療大学保健医療学部看護学科)
登壇者: 患者の皆様 (5名)

10:20~11:50 特別講演 III & IV: 私の統合医療体験講演と対談 ▶P.289

「がん経験者が体験した統合医療」

座長: 猪股 千代子 (札幌市立大学看護学部看護管理学領域)
安野 富美子 (東京有明医療大学保健医療学部鍼灸学科)

SL3 ガンは覚悟を促し背中を押す愛の御手だった
宮崎 ますみ (株式会社ヒプノウーマン)

SL4 がん体験者が体験した統合医療
渡部 芳徳 (市ヶ谷ひもろぎクリニック)

12:00~12:50 ランチョンセミナー 5

共催: 山本化学工業株式会社

座長: 仁田 新一 (東北大学/日本統合医療学会理事長)

LS5 常温赤外線で行える「より健康になる6つのメソッド」
山本 富造 (山本化学工業株式会社 代表取締役社長)

9:30~11:50 シンポジウム6: 統合医療シンポジウム ▶P.322

「あなたが患者ならどの医療を選ぶ—その特徴と科学的根拠— (3) 慢性疼痛」

座長: 鈴木 洋通 (武蔵野徳洲会)
後藤 修司 (東京・神奈川衛生学園専門学校)

SY6-1 慢性疼痛
新井 恵子 (あらいクリニック)

SY6-2 片頭痛・緊張型頭痛に対する鍼治療効果とその作用機序
—鍼は高位中枢を介し、生体の正常化に—
山口 智 (埼玉医科大学東洋医学科)

SY6-3 慢性疼痛に移行させないための柔道整復師のアプローチ
櫻井 敬晋 (東京有明医療大学保健医療学部 柔道整復学科)

SY6-4 慢性疼痛に対するカイロプラクティックケア—その意義と科学的根拠—
竹谷内 克彰 (東京カレッジ・オブ・カイロプラクティック/よしかわクリニック整形外科)

SY6-5 疼痛の作用機序の差異による精油の選択について
[疼痛のメカニズムの差異による精油の選択]
鳥居 伸一郎 (医療法人社団湘南太陽会 鳥居泌尿器科・内科)

12:00~12:50 ランチョンセミナー 6

共催: 株式会社リードアンドカンパニー

座長: 水上 治 (健康増進クリニック)

LS6 α線放出核種による放射線内用療法の現状と将来展望
小島 周二 (東京理科大学 名誉教授・薬学博士)

9:00~10:00 一般演題 (口演) 「看護・予防」 ▶P.346

座長: 小山 悠子 (サンデンタルクリニック)
今泉 郷子 (東海大学)

O-30 統合医療的アプローチによる患者 QOL の向上
サブテーマ: 医療モデルと社会モデルの協働における看護師の役割
大村 重信 (医療法人財団愛和会広島クリニック)

O-31 看護系大学生に対する筋弛緩法による自律神経の変化と心理・ライフスタイルに関する研究
藤田 智恵子 (明治国際医療大学)

O-32 大学周辺地域まちづくり: 健康交流会におけるハンドマッサージプログラムの有用性
山崎 裕美子 (姫路獨協大学看護学部 基礎看護学領域)

O-33 高齢者が継続してスポーツクラブを活用することによる認知機能の低下予防効果について
岡田 昌義 (一般社団法人神戸健康大学/日本血管内治療学会/日本レーザー医学会)

O-34 歯科・咬合改善とがん予防—そこから考える子どもの咬合育成—
西村 仁 (西村歯科医院/臨床ゲノム医療学会 ゲノムドクター)

13:30~14:30 一般演題 (口演) 「エネルギー療法その他」 ▶P.349

座長: 河合 秀彦 (ふじの町クリニック健診センター)
山本 竜隆 (朝霧高原診療所・富士山静養園)

O-35 知力療法の一症例
柴崎 久美子 (WORKOUT STUDIO)

O-36 ジカウイルス感染症による後遺症として、骨有機質形成障害、全身的骨疾患が原因で突発性難聴等 (-2) がマイナスエネルギーの要因とし波動測定されました
川形 寿隆 (フタカミエネルギー研究会 代表 有限会社 富多 神取締役 波動エネルギー健康法司教会 代表)

O-37 鳥取県南部町の高齢者を対象としたエネルギー療法教室の効果
内田 誠也 ((一財) MOA健康科学センター)

O-38 生きる力を取り戻すデイサービスセンターを目指して
津村 慶子 (デイサービスセンターサクライタヤド)

O-39 IRBT (脳覚醒誘導法) ~第一報~
西田 篤 (西田医院)

14:30~15:42 一般演題 (口演) 「音楽療法その他」 ▶P.351

座長: 坂東 浩 (徳島大学)
大野 智 (大阪大学)

O-40 訪問歯科診療において多職種連携をした音楽療法が有効であった事例
福田 ゆみ (医療法人 清博会 野瀬歯科・統合医療研究所)

O-41 ハイレゾリューション音源自然環境音によるストレス緩和効果に関する検討
安枝 明日香 (大阪大学大学院医学系研究科統合医療学寄附講座)

- O-42** 発声(声質)を改善するサブリ「ヴォイスクレール」の開発
本多 伸吉(株)イムダイン
- O-43** EEG バイオフィードバック療法を応用したリラクゼーション法(HIRREM®)の研究
渡辺 光理(ブレイン・シンメトリー/一般社団法人統合医療カンファレンス協会)
- O-44** 水素ガス吸入療法とハイパーサーミアが筋肉量減少に与える影響について
中村 智明(玉名地域保健医療センター リハビリテーション科/熊本保健科学大学 保健科学科)

第2日目 11月26日(日) 第8会場(ポスター会場)(411)

10:00~10:48 一般演題(ポスター)「徒手療法(1)」 ▶P.363

座長:小山 浩司(東京有明医療大学)

- P-15** 股関節唇損傷と診断されたバレリーナが、モルフォセラピーによって疼痛改善された1症例
広江 洋一(くに整骨院)
- P-16** モルフォセラピーによる股関節痛が改善した一症例
小林 隼人(品川接骨院グループ/日本モルフォセラピー協会)
- P-17** モルフォセラピーを用いて、上肢の倦怠感と関節痛の軽減に対する1症例
大塚 典臣(品川接骨院グループ/日本モルフォセラピー協会)
- P-18** モーターポイントを利用した筋弛緩法の有効性を示す一例
駒井 政一(株式会社ウィルワン ヘルスケア研究所/一般社団法人統合医療カンファレンス協会)

10:48~11:48 一般演題(ポスター)「徒手療法(2)」 ▶P.365

座長:山口 登一郎(東京有明医療大学)

- P-19** 美容矯正は機能性矯正として有効である
佐藤 明美(株式会社ウィルワンヘルスケア研究所/一般社団法人統合医療カンファレンス協会)
- P-20** ヨーガ療法アセスメント用ツール心理的ドーシャ質問紙の作成過程(第1報)
鎌田 穰(黒川内科)
- P-21** ヨーガ療法アセスメントのための失自然社会感覚尺度の開発第2報—因子抽出—
中田 愛子(東洋大学大学院/一般社団法人日本ヨーガ療法学会)
- P-22** 緩和ケアにおけるヨーガ療法の可能性を検討する
毛塚 由希子(東洋大学大学院総合情報学研究科)
- P-23** GKクリームを用いたマッサージによるリンパの流れの改善が示唆された一例
木村 香織(株式会社Nudy Japan)

13:30~14:30 一般演題(ポスター)「鍼灸(1)」 ▶P.367

座長:山下 仁(森ノ宮医療大学大学院保健医療学研究科)

- P-24** 腰椎椎間板ヘルニア術後の下肢症状に対する鍼治療の効果
今枝 美和(明治国際医療大学 鍼灸学部)
- P-25** 鍼刺激による筋弛緩作用~筋過緊張モデルラットを用いた検討~
井上 基浩(明治国際医療大学 鍼灸学部)

- P-26** 膝痛のある高齢者に対する非侵襲式鍼用器具を用いた鍼灸・マッサージの相乗効果について
神田 浩士(株式会社フレアス 技術開発室)
- P-27** 口腔外科手術後に発症した下歯槽神経麻痺に対する鍼灸治療の有効性について
荻野 杏理(医療法人社団明徳会福岡歯科統合医療研究所)
- P-28** 歯科統合医療を実践した顎関節症の一症例
田口 直人(明徳会福岡歯科統合医療研究所)

14:30~15:30 一般演題(ポスター)「鍼灸(2)」 ▶P.370

座長:和辻 直(明治国際医療大学)

- P-29** 抗がん剤副作用による手足のしびれに対して鍼灸治療が有効であった1症例
高橋 信博(一般社団法人玉名郡市医師会立玉名地域保健医療センター)
- P-30** 乳がん治療後に発症した硬結を認めない腰痛に対して鍼灸古典理論により改善した一症例
川人 知美(四ツ谷なかよし鍼灸院/JIMC日本統合医療センター/IMCI統合医療カンファレンス協会)
- P-31** 月経前症候群(PMS)における簡易レンジ灸の効果の検証
筒淵 里菜(北海道メディカル・スポーツ専門学校 鍼灸学科)
- P-32** 頸部・手部の圧刺激や円皮鍼による刺激が自覚的耳鳴に与える影響の基礎的研究
鶴 浩幸(明治国際医療大学 はり・きゅう学講座)
- P-33** 東京有明医療大学附属鍼灸センターの来所患者状況について
木村 友昭(東京有明医療大学 保健医療学部鍼灸学科/東京有明医療大学 附属鍼灸センター)

第2日目 11月26日(日) 第9会場(ポスター会場)(410)

13:30~14:30 一般演題(ポスター)「看護」 ▶P.372

座長:尾崎 フサ子(新潟リハビリテーション大学大学院)

- P-34** 「病院で働く看護職員の心の健康セルフケア研修プログラム」の評価(第1報)—アロマおよびヨーガを用いた研修の効果—
山出 誓子(市立札幌病院 看護部)
- P-35** 「病院で働く看護職員の心の健康セルフケア研修」の評価(第2報)—アロマ研修に焦点を当てて—
鬼塚 美玲(札幌市立大学 看護学部)
- P-36** 「病院で働く看護職員の心の健康セルフケア研修プログラム」の評価(第3報)—ヨーガ研修に焦点を当てて—
大瀧 真美(医療法人ライプフォレスト 桑園メンタルクリニック/社)日本ヨーガ療法学会)
- P-37** 化学療法時の緊張感緩和の取り組み~アロマハンドトリートメントを活用して~
三井 友美(一般社団法人 玉名郡市医師会立 玉名地域保健医療センター)
- P-38** 生活習慣を立て直し主体的に生きるがん患者の体験の意味
三次 真理(武蔵野大学看護学部)

座長: 山口 貴也 (山口醫院)

- P-39** 日本におけるオゾン医療の歴史
杉原 伸夫 (日本医療・環境オゾン学会/杉原医院)
- P-40** 災害時医療におけるオゾン水の使用経験と有用性
上村 晋一 (阿蘇立野病院 外科)
- P-41** 担癌患者における大量自家血液オゾン療法によるサイトカインの変化
中室 克彦 (摂南大学理工学部生命科学科)
- P-42** non-HDL コレステロール値に着目した脂質異常症およびその予備群に対する岡田式健康法の効果に関する研究
森岡 尚夫 (医療法人財団 玉川会 金沢クリニック)
- P-43** 頭痛を主訴とした女性へのプレストレッチの活用
奥山 絹子 (プレストレッチクラブ/一般社団法人統合医療カンファレンス協会)

ワークショップ プログラム

第1日目 11月25日(土) 第7会場 (511)

15:00~16:30 **ワークショップI: ダンスセラピー (芸術療法)** ▶P.327

- WS1** ダンス・ムーブメントセラピー
大沼 幸子 (東京有明医療大学)
平井 タカネ (奈良リズム・ダンス療法研究所)

第2日目 11月26日(日) 第6会場 (404)

9:00~16:00 **ワークショップII: ヒプノセラピー** ▶P.327

- WS2** ワークショップ概要—ヒプノセラピー—
村井 啓一 (日本臨床ヒプノセラピスト協会)

第1日目 11月25日(土) 第5会場 (403)

14:30~16:30 **ワークショップIII: バイ・デジタルO-リングテスト** ▶P.328

座長: 福岡 博史 (医療法人社団明徳会 福岡歯科)

- WS3** バイ・デジタルO-リングテスト—新しく統合医療的癌診断方法—
下津浦 康裕 (日本バイ・デジタルO-リングテスト協会)

第1日目 11月25日(土) 第7会場 (511)

13:00~14:30 **ワークショップIV: テーピング (後療法、予防)** ▶P.328

座長: 山口 登一郎 (東京有明医療大学柔道整復学科)

- WS4** テーピング
小山 浩司 (東京有明医療大学保健医療学部柔道整復学科)

第2日目 11月26日(日) 第4会場 (303)

10:00~11:30 **ワークショップV: サイモントン療法** ▶P.329

- WS5** がんの心理療法—サイモントン療法—
川畑 のぶこ (NPO法人サイモントン療法協会)

「統合医療の中でのホメオパシーの役割」

座長:土井 麻里 (脳神経リハビリ北大路病院 心療内科)
コーディネーター:板村 論子 (日本ホメオパシー医学会)

WS6-1 ホメオパシーが紡ぎだす統合医療の哲学
~ホメオパシー実践からジャングルカンファレンスへの道程~
小池 弘人 (小池統合医療クリニック・統合医療カンファレンス協会)

WS6-2 スギ花粉症に対するホメオパシー的免疫療法
朴澤 孝治 (朴澤耳鼻咽喉科・統合メディカルケアセンターTree of Life)

「病气や近づく死の体験の中で苦悩する患者・家族が、生きる意味を見出し、一歩を踏みだすことへの支援~マーガレット・ニューマンの健康の理論に基づく看護実践へのお誘い~」

座長:遠藤 恵美子 (NPO法人ニューマン理論・研究・実践研究会代表)
司会:今泉 郷子 (東海大学健康科学部看護学科)

看護実践事例

WS7-1 賭博師として生きてきた老人男性のパターン認識と進化の過程
三次 真理 (武蔵野大学看護学部)

WS7-2 対話への誘いを通して、父と娘が新たな調和を手に入れる過程
宮原 知子 (地方独立行政法人神奈川県立病院機構神奈川県立がんセンター)

WS7-3 怒りとして開示した患者のパターンの意味を、患者と看護チームが掴む過程
倉持 亜希 (大森赤十字病院看護部)

体験コーナー プログラム

10:30~16:00 マッサージ体験コーナー

責任者:水出 靖 (東京有明医療大学保健医療学部鍼灸学科)
安田 和正 ((公社)日本あん摩マッサージ指圧会 会長)
実務担当者:小谷田 作夫 ((公社)日本あん摩マッサージ指圧会 副会長)

10:30~16:00 鍼灸体験コーナー

責任者:木村 友昭 (東京有明医療大学保健医療学部鍼灸学科)

10:30~16:00 伸縮テープ体験コーナー

責任者:山口 登一郎 (東京有明医療大学保健医療学部柔道整復学科)

10:30~16:00 アロマ体験コーナー

責任者:武田 藍 (東京有明医療大学看護学部看護学科)

市民公開講座 プログラム

第2日目 11月26日(日) 第1会場 (花田ホール)

16:20~17:05 **市民公開講座 I**

座長：川嶋 朗 (東京有明医療大学保健医療学部鍼灸学科)

市民1 病と人生の躰きの理由

17:05~17:50 **市民公開講座 II**

座長：川嶋 朗 (東京有明医療大学保健医療学部鍼灸学科)

市民2 ~断捨離で日々是ごきげんで生きる知恵~出す力 出せる力